

訓練概要

訓練形式

職員参集訓練

実施日時

令和6年(2024年)1月17日(水) 7時00分～9時00分

訓練内容

大規模災害発生による第3号配備体制を想定し、全職員を対象とした職員参集メールの配信およびシステムでの回答による参集訓練を実施。

訓練形式

シェイクアウト一斉訓練

実施日時

令和6年(2024年)1月17日(水) 9時30分～9時35分
(1月10日～25日の間の実施も可)

訓練内容

市内で震度6強の地震が発生した想定で、市内一斉にシェイクアウト訓練(地震発生時の安全行動訓練)を実施。コスモキャスト(防災放送アプリ)、エリアメール、宝塚安心メール、エフエム宝塚での放送を訓練開始の合図として実施。

参加人数

15,779人(HP等で事前登録している人数)

参加団体

170団体

学校園、保育所、まちづくり協議会、自治会、自主防災組織、老人会、その他市民団体、医療機関、福祉施設、企業等

※個人の申請者以外は市ホームページ(ID:1054801)に掲載

訓練形式

災害対策本部設置訓練
外部講師による防災研修

実施日時

令和 6 年（2024 年）1 月 17 日（水） 9 時 35 分～11 時 30 分

実施場所

宝塚市役所第二庁舎 2 階 災害対策本部室 1・2

訓練内容

市内で震度 6 強の地震が発生した想定で、災害対策本部員による本部設置訓練を実施。
また川面地区で実施している地域の合同防災訓練との中継等の連携を行った。
合わせて外部講師による災害対応における意思決定とその支援についての防災研修を実施。

協力

宝塚小学校区まちづくり協議会、川面地区自主防災会
宝塚市民生委員・児童委員連合会

参加機関

陸上自衛隊
兵庫県宝塚警察署
宝塚市消防団等

防災研修 講師

浦川 豪 氏（兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 教授）

訓練形式

図上シミュレーション訓練

目的

災害発生初動期（発災直後～数時間まで）における災害対策本部員（担当者も含む。）と防災関係機関が連携して行うべき状況判断や役割・行動を模擬的に体験することで、参加者の災害対応能力並びに各部局と関係機関との情報共有や連絡調整能力の強化を図り、本市の災害対応力の向上につなげることを目指す。

実施日時

令和 6 年（2024 年）1 月 18 日（木） 9 時 15 分～12 時 00 分

実施場所

宝塚市役所第二庁舎 2 階 災害対策本部室 1・2

災害想定

1 月 17 日午前 9 時 30 分に、宝塚市内で最大震度 6 弱を観測。市内全域に被害が発生。市内各地でライフラインの断絶や、家屋倒壊、火災が発生し負傷者・避難者が続出している。市内全域に被害が発生しているが、市庁舎、設備、職員には甚大な被害がなく、地震発生同時刻に災害対策本部が設置されている。

訓練講評及び検証

一般社団法人 ADI 災害研究所

訓練内容	訓練の様子
図上シミュレーション訓練 各部局に与えられた災害の状況に対し、災害情報システムを用いて部局に応じた情報共有、連携を図りながら対応していく。	  
災害対策本部会議 被害の拡大防止や市民の安全確保に向けて、各部からの被害情報の共有や全体方針の決定を行う会議。	